

STLOWS

ストロース



Contents

遊魚動緑 「社団法人日本医業経営コンサルタント協会 会長に就任して」	P.2	これからの増税時代に向けて 「資産分析にご興味がある方へ」	P.5
社長ブログ 「目的と目標の混同が起きる時、 会社の業績は下降する」	P.3	KKBウハウキ ◆ちよつと豆知識 ◆NEW FACE ◆HAPPY BABY ◆編集後記	P.6
会計事務所の役割 「会社のリスク対策について」	P.4		



成功への提案

株式会社

木村経営ブレン

木村光雄税理士事務所



経 営 監 査



経 営 指 導



医 業 経 営 指 導



相 続 ・ 資 産 対 策



人 事 労 務

〒920-0027 石川県金沢市駅西新町3丁目4番33号 TEL:076-260-1666 FAX:076-260-1676

【ホームページ】 <http://www.kkb-jp.com/> 【E-mail】 m-kimura@tkcnf.or.jp

遊魚動緑

社団法人日本医業経営コンサルタント協会会長に就任して

3月11日に発生しました東日本大震災におきまして、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災地の方々に対し心からお見舞い申し上げ、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。

3月29日に社団法人日本医業経営コンサルタント協会の臨時総会が開催され、次期理事26名が承認されました。臨時理事会で不肖、私が会長に選任され、4月1日付けで就任いたしました。

社団法人日本医業経営コンサルタント協会は平成2年11月1日に創立され昨年20周年を迎えました。



代表取締役会長・税理士
認定登録 医業経営コンサルタント

木村 光雄

会長としての抱負を述べさせていただきます。

1. 協会の社会的評価の向上に努めます。

(1)定款第3条(目的)には、「医業経営に関する調査研究等を推進し、医業経営コンサルタントの水準の確保と資質の向上を図ることにより医業経営の近代化・安定化を資するとともに、国民医療の向上に寄与する」とあります。この目的に従って事業を推進してまいります。

(2)医業経営に係る学術を高める諸事業を展開し、企画調査に基づいて提言を行います。

(3)公益社団化に向けて努力しながら、協会の社会的評価の向上を図ります。

2. 個人正会員および法人正会員の増強と会員の皆様への業務支援を積極的にすすめます。

(1)協会組織の効率的な運営を図り、会員間のネットワークづくりに努力いたします。

(2)医業経営に関する会員のノウハウを求める方へ認定登録コンサルタントを紹介する制度を推進します。

(3)地方銀行を賛助会員に入会していただき、会員との連携を図ります。

3. 行政および医療福祉関係団体との交流を推進します。

(1)本部支部が一体となり、中央および都道府県の医療福祉政策を支援します。

(2)協会事業を幅広く広報し認知に努めます。

(3)医業経営コンサルタントの水準確保と資質向上を図り、付加資格の医業経営管理士、情報化認定コンサルタント、病医院中堅幹部職員研修制度を普及させます。

以上、抱負の一端を申し述べました。

会員、役員、関係各位、事務局のご支援をいただきながら、誠心誠意、努めさせていただきます。

～5の付く日に当社のホームページに掲載している短信「遊魚動緑」の抜粋です。ご覧ください。～



目的と目標の混同が起きる時、会社の業績は下降する

ナポレオンは、戦略と戦術につき、かの有名な言葉を残しています。「戦術・戦闘のミスは戦略でカバーできるが、戦略のミスは戦術・戦闘ではカバーできない。」

この言葉を大胆に置き換えるならば、目的と目標を混同してはいけないということと考えます。

目的とは『的』であり、『戦略』になり、目標とは『的』に導くための『標』であり、『戦術』になります。

2010年度ポーター賞の講演の中で、マイケル・E・ポーター氏は、会社の戦略、目的につきこう語っています。

自社の戦略立案の際、ポーター教授の言葉を参考に
して頂きたいと思えます。

代表取締役社長・税理士
認定登録 医業経営コンサルタント

木村 岳二

以下、引用。

「これまで、企業は経済的成果を追及するあまり、社会的な役割を見落としてきた。その結果、ビジネスは以前に比べ社会で尊敬されなくなってしまっている。ビジネスとは本来、社会的ニーズの充足と経済的価値の創出を両立するものでなければならない。これからの企業は、企業の社会的責任(CSR)よりも、価値の共有を創造するという意味のCSV(Creating Shared Value)に重点を置くべきだと考える。」

目的＝目標＋意義

目標とは、目指すべき方向や状態をいいます。

目的とは、目標に意義や大義を付け加えたものです。

有名なビジネス訓話「三人のレンガ積み」の話は、目的と目標の混同につき、大いなる例示となります。

中世の建築現場で三人の男がレンガを積んでいました。

そこを通りかかった人が、男たちに「何をしているのか？」とたずねた。

一人目の男は目的を持っていないため、「レンガを積んでいる」と答えた。

二人目の男は生活費を稼ぐのが目的であるため、「食うために働いている」と言った。

三番目の男は、歴史の1ページに自分の名前が刻まれることに喜びを感じ、世の役に立つことが目的となっているため、明るく顔を上げてこう答えた。「後世に残る町の大聖堂を造っている！」

三人の男たちにとって「目標」は共通である一方、「目的」は三人ともばらばらです。

個人ではなく、会社という組織で何のために何を実現したいのか。

より社会的な使命や目的を実現するために、数値目標を掲げて全員で仕事をするとき、会社の業績は長期的に発展していくものと信じています。

会計事務所が生命保険提案をする理由

経営監査部 坂井 健郎

弊社のお客様であれば、監査担当者から一度は生命保険の提案をされたことがあると思います。しかし、なぜ会計事務所が生命保険の提案を行うのでしょうか？

それは、経営にはリスクが伴うからです。経営者の方に万が一の事態が起こった際にはどのようなリスクがあるのでしょうか？

- ①取引先や金融機関に債務の返済が必要となる可能性
- ②安定した事業活動のための当面の運転資金
- ③経営者ご自身の退職金準備

i) 死亡退職金

経営者には労災保険等の法的な保障が薄いため、残される家族への生活保障としての退職金。生活保障もちろんですが、万が一のことがあった際には相続税の納税に関しても準備が必要となる場合があります。

ii) 生存退職金

企業の繁栄を導いてきた経営者には、その功労にふさわしい退職慰労金が必要です。景気や業績の良否に関係なく功労に見合った退職慰労金を捻出するための準備資金が必要です。

④納税のための準備資金

上記①～③の保険を準備しておいたとしても、加入している保険の内容によっては受け取る保険金が会社としての収入(益金)になる場合もあります。大きな金額を保険金で受け取られる際には、その納税のための資金まで考えておく必要があります。

私たちは、会計事務所の職員としてお客様の永続的発展を願っております。

そのために個々のお客様に最も適した保険の提案をさせて頂いております。もちろん経営状況やその他の諸事情はあろうかとは思いますが、経営者ご自身のことはもとより奥様を含むご家族や、従業員様、そしてそのご家族のことを考えると少しでもリスクは減らしておく努力が必要ではないでしょうか。

弊社では、監査担当者全員に生保販売員の資格をとることを義務付けております。どの担当者でも保険の基礎知識はありますので、監査の際にご相談頂ければしっかりとご対応させて頂きます。ご遠慮なく各担当者へ声をおかけください。



増税時代の資産防衛

この度、平成23年度税制改正により、相続税の課税ベース、税率構造が改正され、現在より高額な相続税が課されることが想定されます。少しでも相続税を軽減する為、皆様の資産の現状分析をして、今後の資産運用の手助けをさせて頂きたいと思っております。

現状分析の中で

1. 金融資産のポートフォリオは万全ですか？
2. ご自分の金融資産の中で株式や投資信託などの時価評価額をご存じですか？
3. 無駄な保険に加入していませんか？定期的に保険の見直しを行っていますか？
4. 不動産の評価額をご存じですか？お持ちの不動産は有効に活用されていますか？
5. 将来納付すべき相続税をご存じですか？
6. 預貯金、有価証券などの換金性の高いもので相続税の納付が可能ですか？
7. 資産全体のバランスシートを把握していますか？



これらの内容に3つ以上NOの方は個人バランスシート診断をお受けすることをお勧めします。
又、ご興味のある方は、各担当者にご相談ください。

個人の資産対策の方向性は！！

1. 納税資金の準備が今まで以上に重要になる
2. 個人⇒法人への資産の組替えによる納税額の圧縮が今まで以上に重要になる
3. キャッシュフロー重視の資産運用が今まで以上に重要になる



身近なのに意外と知られていない？これって所得税はかかるの？

経営監査部 藤田 健也

Q.宝くじに当選しました。

でも税金が発生するって噂を耳にしたことがありますけど…。

⇒A.当せん金付証票法により金額の大小に関わらず非課税とされています。
また、サッカーくじ(toto)はスポーツ振興投票の実施等に関する法律により同じく非課税となっています。なお、競馬や競輪などの的中による払戻金は一時所得として課税対象になります。

※今後、法改正によって変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。



New Face

経営監査部 安田 幸平

はじめまして、今年4月に入社いたしました。

石川県金沢市に生まれ、金沢が大好きです。高校時代に簿記の授業に出会い、また実家が自営業であることから確定申告にも触れていたため、そのころから会計分野の仕事に興味を持っていました。今後は一日でも早くお客様のお役に立てるよう笑顔を忘れずに日々精進していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



Happy Baby

こんにちは☆僕の名前は吉田 翔空(とあ)っています。
2010年12月4日に生まれ、生まれた時の体重(2690kg)で周りよりも小さかったけど、今では一番大きくなって元気いっぱいです。

早く大きくなって友達たくさん作りたいな♪



経営監査部 吉田 哲郎

早いものでもう6月、梅雨の季節が到来です。最近、日の傾く時間が遅くなってきました。気温も上がり、過ごしにくい日々が続いていますが、例年通り当社でも地球温暖化防止の為、5月中旬よりクールビズを実施しております。また、自然災害の脅威に悩まされる日々でもあります、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

(宮島)

株式会社 木村経営ブレーン 定期広報誌 『STLQWS』

【発行人】木村 岳二 【編集責任者】本田 剛士

【編集者】松田 裕樹、由井 雅代、宮島 直史、藤田 健也、安田 幸平

